

今週の見頃写真

8月5日編集版

○動物編

○ツキノワグマ（食肉目クマ科）出没中

ツキノワグマの個体識別は難しいのですが、7月に入り背中に**茶色の毛**がある小熊（仮名：**五郎ちゃん**）が有峰森林文化村の敷地内を往来するようになりました。7月26日降雨の中、また、**五郎ちゃん**が出没しました。

お目当てはやはり敷地内に生息するアリです。

特に、道路（アスファルト）との境目にはアリの巣が多らしく、移動しながら物色、捕食していました。



成長しつつあるツキノワグマの小熊
（猪根平多目的広場にて7/27撮影）



こちらを正視するツキノワグマの小熊
（猪根平多目的広場にて7/27撮影）



アリの物色中の小熊

（猪根平多目的広場にて7/27撮影）



こちらを注視しながらア리를捕食中の小熊

（猪根平多目的広場にて7/27撮影）

○ヤマドリ（キジ目キジ科）

7月27日の早朝6時ヤマドリの成鳥♀と幼鳥が猪根平多目的広場に出没しました。先に若鳥8羽程が道路を横切り、草原へと移動しながら、植物の種子や葉を採食しているようです。最後に、親（成鳥♀）が警戒するかのようには若鳥を追尾していきました。



若鳥追尾中のヤマドリ成鳥♀

（猪根平多目的広場にて7/27早朝6時撮影）



若鳥追尾中のヤマドリ成鳥♀（左）と若鳥（右側）
（猪根平多目的広場にて7/27 早朝6時撮影）



オオイタドリの葉上で静止中のマメコガネ交尾態
（猪根平多目的広場にて8/3 撮影）

○昆虫編

○マメコガネ（コガネムシ科）

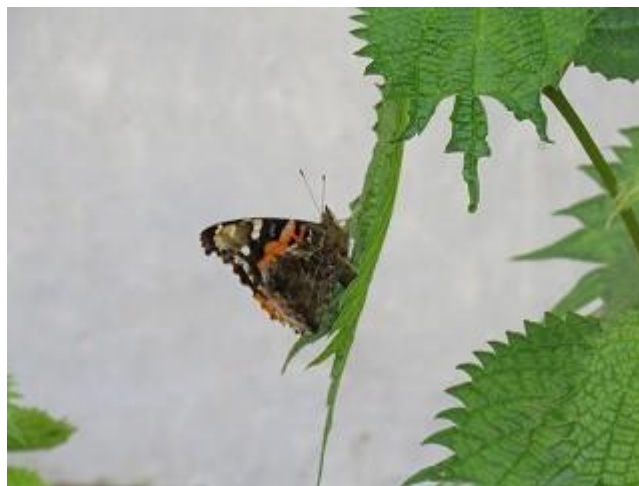
この季節、有峰では、オオイタドリ（タデ科）が花期を迎えています。マメコガネ（ほぼ中央）がオオイタドリの葉を食害したり、この花に訪花したりしている様子を観察できます。アメリカでは、japanese beetleとして知られています。左下にはセマダラコガネ（コガネムシ科）が飛来していました。



オオイタドリの花に訪花中のマメコガネ交尾態
（猪野根平多目的広場にて7/27 撮影）

○アカタテハ（タテハチョウ科）

アカタテハ（タテハチョウ科）♀成虫が食草のアカソ（イラクサ科）にまとわりつくように飛来、葉裏に腹部を押し付けて産卵しているのを撮影しました。アカタテハ♀成虫が産卵していたアカソでは葉をつづった袋状の巣もあり、その中にアカタテハの幼虫が潜っていました。蛹は発見できませんでしたが、蛹を除く、卵・幼虫・成虫の3ステージを観察できました。



アカソに産卵中のアカタテハ♀成虫
（猪根平ビジターセンター裏にて8/1 撮影）



アカソの葉をつづった袋状のアカタテハ幼虫の巣
(猪根平ビジターセンター裏にて8/1撮影)